

令和8年度青森県 IT 業界研究会 募集要項

県では、県内の大学及び専修学校と連携して、県内 IT 業界への関心を高めるために青森県 IT 業界研究会（以下「研究会」という。）を開催します。

つきましては、研究会への参加を希望される場合は、以下を確認の上、お申し込みくださるようお願いいたします。

1 研究会概要

（1）目的

県内の大学及び専修学校に在籍する学生を対象に、県内に拠点を有する IT 企業等の人事担当者や若手職員が対話することにより、県内 IT 業界への関心を高めるとともに、デジタル人財の県内就職定着に資することを目的とする。

（2）実施校（学校別の実施内容は別添のとおり）

- ・青森大学 ソフトウェア情報学部
- ・八戸工業大学 工学部工学科 システム情報工学コース
- ・弘前大学 理工学部電子情報工学科
- ・S.K.K.情報ビジネス専門学校 IT エキスパート学科
- ・専門学校アレック情報ビジネス学院 IT エンジニア科

（3）実施校における研究会の位置付け

授業の一環として位置付ける。

2 募集企業の概要

（1）対象

県内に拠点（本店又は営業所等）を有する IT 企業等（人事担当者等、若手社員、OB・OG）。

※ IT 企業等には、IT 系の個人事業主を含みます。

（2）参加の条件

ア 応募資格

- ・青森県内に本社又は事業所を有すること。
- ・IT 企業又は企業の IT 部門としての応募であること。
- ・宗教活動若しくは政治活動を主たる目的とする団体、特定の公職者（候補者を含む。）若しくは政党などを推薦、支持、反対する目的の団体、暴力団若しくは暴力団員の統制の下にある団体でないこと。
- ・国税、県税及び市町村税の滞納がないこと。

イ 説明内容

持ち時間の範囲内で、以下の内容に関する説明を行うこと。特に、自社の働きがいについては、社員目線からの説明を行うこと。なお、説明内容には専門用語を極力用いず、学生目線で理解できるものとする。

- ・県内 IT 業界の動向
- ・県内業界における自社の役割

- ・ 自社の業務内容（自社の特徴）
- ・ 自社の働きがい
- ・ 就職後のキャリアパス

ウ 費用負担

研究会への参加（実施校での説明実施）に伴い発生する交通費、宿泊費その他の経費は、企業等において負担する。

3 応募方法

研究会への参加を希望する企業は、令和8年8月31日（月）までに、青森県電子申請システム（https://apply.e-tumo.jp/pref-aomori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=23338）によりお申込みください。

申込期間終了後、企業等からの申込内容をもとに事務局において実施校と実施に向けた調整を行いますが、応募状況によっては、研究会に御参加いただけない場合もありますので、予め御了承ください。

4 説明資料について

・ 研究会では、事務局が説明資料を紙媒体で配付します。研究会への参加が決まった企業は説明資料を作成の上、研究会開催日の7営業日前までに、電子データ（PDF形式）により事務局あて提出してください。

- ・ 説明資料の作成にあたっては、2（2）イに御留意ください。

令和8年度青森県 IT 業界研究会 学校別実施内容

1 青森大学（青森市）

（1）受講者

ソフトウェア 情報学部 3・4年生（40名程度）

（2）日程

- ・第1回：令和8年11月5日（木）16時20分～17時50分
- ・第2回：令和8年11月12日（木）16時20分～17時50分

（3）授業構成案

- ・1回当たり90分（1コマ）
- ・社員と学生との対話形式
- ・各企業ブースでの説明（ブース定員：6～7名程度）
- ・1ブース25分（質疑応答の時間を含む。）×3回実施
（学生がローテーションで各ブースを回る形を想定）

（4）学校からの要望

- ・社員の体験談をもとにした、地元 IT 企業に勤めることの利点や魅力についての説明を希望
- ・情報系学部の学生だからこそ、就職に活かせるメリットの説明を希望

2 八戸工業大学（八戸市）

（1）受講者

工学部工学科 システム情報工学コース 3年生（50名）、1・2年生（最大20名）
（計70名程度）

（2）日程

- ・第1回：令和8年12月10日（木）14時30分～17時30分
- ・第2回：令和9年1月7日（木）14時30分～17時30分

（3）授業構成案

- ・1回当たり180分（2コマ）
- ・社員と学生との対話形式
- ・第1部（70分）は全体概要プレゼン（各社10分程度の説明を想定）
- ・第2部（95分）は各企業ブースでの説明（ブース定員：10名）
- ・1ブース20分（質疑応答の時間を含む。）×4回実施
（学生がローテーションで各ブースを回る形を想定）

（4）学校からの要望

- ・継続的に新卒者を採用している地元企業の説明（採用者に大学OB・OGがいればなお可）を希望
- ・IT人材の採用を検討している製造業にも応募いただきたい

3 弘前大学（弘前市）

（1）受講者

理工学部電子情報工学科 3年生（58名）、1・2年生（全170名以内）

(2) 日程

- ・第1回：令和8年11月 4日（水）14時20分～15時50分
- ・第2回：令和8年11月 11日（水）14時20分～15時50分

(3) 授業構成案

- ・1回当たり90分（1コマ）
- ・講義形式
- ・1企業当たり20分（質疑応答の時間を含む。）×4社実施

(4) 学校からの要望

- ・継続的に新卒者を採用している地元企業の説明（採用者に大学OB・OGがいればなお可）を希望

4 S.K.K.情報ビジネス専門学校（弘前市）

(1) 受講者

ITエキスパート学科 1・2年生（計29名）

(2) 日程

- ・第1回：令和8年10月14日（水）
①14時10分～15時00分 ②15時10分～16時00分
- ・第2回：令和8年12月 2日（水）
①14時10分～15時00分 ②15時10分～16時00分

(3) 授業構成案

- ・1回当たり50分（1コマ）
- ・講義形式

(4) 学校からの要望

- ・IT業界全体及び仕事の内容についての説明を希望
- ・IT業界に限らず、映像コンテンツ制作、WEBサイト、デジタルデザイン等の事業を行う企業にも応募いただきたい

5 専門学校アレック情報ビジネス学院（八戸市）

(1) 受講者

ITエンジニア科 1年生（13名）

(2) 日程

- ・第1回：令和8年12月 4日（金）
①9時30分～10時30分 ②10時40分～11時40分
- ・第2回：令和9年 1月15日（金）
①13時30分～14時30分 ②14時40分～15時40分

(3) 授業構成案

- ・1回当たり60分（1コマ）
- ・講義形式

(4) 学校からの要望（以下の両方の要望を満たすことを基本とするが、いずれかでも可）
（採用担当者から）

- ・IT職種のバリエーションと企業間連携
- ・職種別に求められるスキルと学生へのアドバイス

（若手社員から）

- ・地元就職の魅力と実際の仕事内容
- ・学生時代に学んで良かったことと学生へのアドバイス